

韮山城跡 国史跡指定記念

再演

ひとり語り

魁のもののふ 知られざる北条早雲

さきがけ

11月22日 令和7年 (土)

14時00分～16時30分
(開場13時30分)

会場 / 韮山時代劇場大ホール
定員 / 500名 入場無料
(申込不要、当日先着順)



韮山時代劇場

ひとり語り

「魁のもののふ 知られざる北条早雲」

ひとり語り / 大塚良重(いずのくに大使)

解説

「北条早雲が見た風景」

市学芸員による解説

クロストーク

「禄壽應穩を夢見た姉弟」

大塚良重×水口千令×荻野さおり



禄

壽

應

穩



切り絵 水口千令



ひとり語り

大塚良重

いずのくに大使

切り絵

水口千令

紙切り作家

※禄壽應穩（ろくじゅうおうおん）とは、「領民の禄（財産）と壽（生命）が応（まさ）に穩やかであるように」という意味で、北条早雲（伊勢宗瑞）が、領内の人々が平和で暮らすという願いを込めて虎の朱印に刻み、北条氏五代である氏綱、氏康、氏政、氏直によって代々使用された言葉です。

問合せ / 伊豆の国市企画課 TEL 055-948-1413

韮山城跡が国史跡に指定されました。
韮山城跡は、北条早雲(伊勢宗瑞)が15世紀末頃に築き、後に小田原北条氏の領国の西側の拠点になった城郭です。
令和7年9月18日に国史跡に指定されました。